

西濃地区家庭教育応援通信

No. 11

令和4年11月1日発行

みんなで子育て

園や学校の状況に合わせて工夫ある家庭教育学級が開催されました。

西濃県務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当：酒井 俊亘

電話：0584-73-1111 <内線212>

バックナンバーはこちら →



大垣市立南小学校 PTA 家庭教育学級

「全校で創り上げる思い出に残る活動にしたい。」

「親子でスキンシップを 楽しもう！！」



【在宅取組型】 令和4年7月21日(木)～8月28日(日)

飾り付け 令和4年9月26日(木)

学校 PTA 文化委員会は、全校が参加をして一つのものを創り上げる楽しさを味わってもらいたいと、夏休みに全校親子で鶴を折り、それを貼り付けて南小学校の校章を作りました。6年生児童もお手伝いをして、立派な校章が完成しました。みんなが集まなくても一体感を持つことができました。

全校の親子が折った鶴 でできた南小の校章



補充が必要な鶴は、PTA 文化委員がその場で折りました。



密を避けるため、教室から4人グループが順番に来て、貼り付けました。



南小PTA会員 様 令和4年7月吉日
南小PTA会長
南小学校校長
南小文化委員長

第3回はつらつ学級

「親子でスキンシップを楽しもう！！」

長かった梅雨もようやく開けて夏本番を迎えました。今回、文化委員会は各ご家庭で取り組むことができる在宅型の「はつらつ学級」を企画しました。夏休みを通して親子で折り鶴を折っていただき、折り鶴を使って、文化委員会にて南小の校章を作成したいと思います。

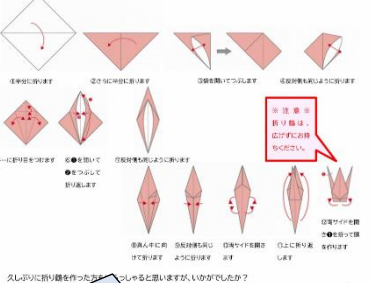
出来上がった作品は、後日校内に展示させていただきます。



写真はイメージです。実際は、南小の校章に折り鶴を貼ります。

折り鶴の折り方

・折り鶴は、図らずにそのままだと折れにくいです。



案内文と一緒に、鶴の折り方も紹介しました。

完成した作品は、1階と2階の間の踊り場に掲示されます。

折り紙でふれあった親子の感想は、まとめて、全校に配付しました。



なかなか夏休みでも家族と過ごす時間がないときあります。けれど、家族と折り紙をして、会話をすることができたので、これからも家族と過ごす時間を増やしたいと思いました。(児童)

久しぶりに一緒に折り紙をしました。小さな頃よりずいぶん器用に折れるようになって、「いつも間にか大きく成長しているなあ。」としみじみ感じました。親子で折り紙を折るという素敵な企画を教えてください、ありがとうございました。(保護者)

大野町立揖東中学校 PTA 家庭教育学級

全校対象の食育をテーマにした家庭教育学級です。

「親子で Let's Cooking!!」



給食試食会＋【講演会型】 令和4年6月30日(木)

【在宅取組型】 令和4年7月21日(木)～8月28日(日)

揖東中学校母親委員会活動テーマ

食を通して親子ではぐくむ心と体

母親委員会だよ

令和4年7月15日
揖東中学校母親委員会

揖東中学校では今年度3年ぶりに給食試食会を実施いたしました。お忙しい中、ご参加いただき、ありがとうございました。給食試食会後には、生徒の給食見学と、鈴木栄養教諭に「学校給食について」「人気メニューの紹介」「朝食の大切さ」の内容で、ご講話いただきました。たいへん有益なお話で、給食への理解を深めると共に、栄養バランス、食の大切さを改めて学ぶことができ、各家庭での食生活を振り返るよい機会になったのではないのでしょうか。さて、試食会後にいただいたご意見を紹介します。

【6月30日(木)の献立】

- ★白米
- ★ピビンバ(炒め物、あえ物)
- ★錦糸卵
- ★ワンタンスープ
- ★牛乳



●味付け・量はどうか？

- ・家での味付けが濃いめなので反省です。
- ・スパイスを効かせてあるとのことですが、子ども用としても、もう少し効かせても食べられるかな。
- ・自分にとっては多めでしたが、中学生には適度な量だと思います。
- お子さんは給食について何か言っていますか？
- ・好きなメニューについて話してくれて、楽しみにしているのだと思います。
- ・時間が足らなくて、たくさん食べられないと言っています。
- 子どもたちの給食の様子を見てどうでしたか
- ・仕方ないことですが「熱食」は見ていて残念な気持ちになりました。「これ美味しいね！」など向かい合って楽しく食事ができる日が来るのが待ち遠しいです。でも、一人一人が黙って黙々と食べる姿には感心しました。給食の前後に机を丁寧に拭いている取組がよいと思いました。
- 鈴木先生の講話を聞いての感想
- ・野菜を手洗いで一枚一枚確認していることに驚きました。もっと流れ作業的に調理しているかと思いきや、手間ひまかけていただいていることがわかりました。家での食事も見直すきっかけになりました。
- ・朝食を適当にすませることが多いのですが、これだけ集中力に差が出るのであれば、「母、頑張らなくては・・・」と反省しました。

このようなご意見をいただきました。ご家庭でも食生活について振り返り、お子さんと給食について話題にしてみてください。母親委員会では、夏休みに食育についての取組として「親子手作り料理」を実施します。ぜひ親子でふれあいの機会を増やせるようにしていただきたいと思います。

給食試食会と栄養教諭さんのお話を「母親委員会だよ」で伝え、食生活について振り返る機会をつくりました。また、夏休みに「親子手作り料理」を行うことを伝えていきます。こうしたつながりのある学級を行うことで、活動テーマの食への意識がいっそう高まりますね。

レシピの様式は、紙媒体のほか、生徒のタブレットに送付されましたので、デジタルで編集したレシピもありました。

親子でLet's Cooking!! 母親委員会
2年組番名前

夏休みを利用して、親子で料理を作ってみましょう！
テーマは、「夏野菜で作る我が家の一品料理」です。
生徒のみならず、おうちの人がいつも料理を作ってくれるかもしれませんが、今回はあなたも家族の食事作りに参加してみましょう。

料理名「**オクラと豆腐のネバネバごまサラダ**」

【作り方】

- 1: 豆腐を水切りして、食べやすい大きさに切る。
- 2: オクラを1分湯がいて、食べやすい大きさに切る。
- 3: ごま油大さじ2、塩、醤油、レモン汁を適量混ぜ合わせる。
- 4: 1、2、3を混ぜ合わせる。
- 5: 最後にごまを適量ふりかけたら完成！

【大事なポイントなどがあったら教えてね！】

レモン汁を混ぜることでさっぱり仕上げた。

【感想】

オクラを崩さず切る方法を教えてもらってそれを生かすことが出来ました。また、実際に食べてもらったら、「美味しい」と言ってもらえて嬉しかったです。

【おうちの方より】

夏に食べやすい一品ができましたね。また作って下さい！

素敵なレシピが集まりました。



提出していただいた料理レシピはクリファイルに入れて、懇談会などで来校されるのときに見てもらいます。

海津市 認定こども園 下多度保育園 家庭教育学級

機会を見つけて親子のふれあいを計画しています。

親子でリトミック / 球根植え



【体験活動参加型】 令和4年9月30日(金) 15:00~15:45
【園行事参加型】 令和4年10月7日(金) 10:40~11:00

こんこんキッズ
代表 近美樹様



フラフープや
いろいろな色の
スカーフを使っ
て、身体を動か
しました。



リトミックは、親子のスキンシップが図れる大切な時間です。5歳児は、自主的にリトミックを行うホールを雑巾できれいにしました。子どもたちは、この日を楽しみにしていたのでしょね。当時は、コロナ対策のため、リトミック終了後、親子で降園しました。



子どもたちは、鉄棒、跳び箱、マットで、いろいろな技を披露しました。

下多度こども園は、年間に12回、体操教室「ファミリー」さんによる体育指導を行っています。今日は、どれだけできるようになったのか、保護者に見てもらおう体育指導参観の日です。コロナ対策のため、一家族2名までの参加でした。



保護者会では、参観日に合わせて、親子でチューリップの球根植えを計画しました。園に来てもらう日に親子の活動を増やすことで、思い出をたくさんつくりたいという願いです。

引っ張っても離れないぞ！

チューリップの球根は、一人3つつつです。



鉢植えは、三月の卒園式の日を持ち帰ります。楽しみですね。

大垣市立綾里小学校 家庭教育学級

保護者の学びを深める家庭教育学級です。

発達障がいって何だろう？

【講演会型】 令和4年10月12日(水) 13:30~14:30



【講師】
岐阜県発達障害者
支援センター
河村 聡子 様



綾里小学校では、新たに特別支援学級ができました。この機会を
生かし、家庭教育学級で保護者の学びの機会をつくりました。

参加保護者は、記憶をしたり、図形を描いたりする体験を通して、
記憶の仕方にもいろいろあること、言葉で伝えることは難しいことを実
感しました。発達障がいの特性の理解と、その特性をふまえた対応に
ついて教えていただきました。年齢や障害の有無などにかかわらず、
多くの方が利用可能であるようにデザインすることを「ユニバーサル
デザイン」と言いますが、本日、教えていただいた支援は、どの人にと
ってもわかりやすい、行動しやすい「ユニバーサルな支援」と言えます。



改めて「発達障がい」とは

生まれつき脳の働き方にかたよがりがあり
物事の捉え方や行動に目立った違いが現れて
そのことで日常生活に困難が生じる状態

- 脳機能障がいにより、コミュニケーションや認知・運動・
行動・学習・社会性等の能力に偏りが生まれると
考えられている
- 物事の捉え方が多くの人たちと異なる
優劣ではなく、社会では少数派であるということ
- 親のしつけや育て方、本人の努力不足が原因ではない

環境調整で行動しやすくなる

- 一つの活動と一つの場所を対応させる
(例：勉強は机、着替えはマットの上)
- 活動に見通しを持たせる
(例：スケジュール、歌、時計)
- 使いやすい道具を用意する(視覚的に示す)
(例：実物・写真・絵カード、タイマー、携帯)
- 余分なものを環境から取り除く・隠す
(例：カバー、向きの調整、一度に全部出さない)
- 活動に興味をもてるようにする
(例：好みの素材を使用)
- 選択肢を提示する
(例：自分で決めると動機づけになる)

生活が
グッと楽になる

やっぱり言葉は分かりにくい

早く〇〇しなさい。
さっきも言ったでしょ！
なんでできないの！
なんでわからないの！
そんなことしない！
ちゃんとしなさい！

何をすべきかが
分からない
怒られる理由すら
分かっていない

非難・禁止・曖昧な言い方
どれだけ言ってもあまり上手くいかない



言葉をかける時は

- ◆ 曖昧ではなく具体的に(具体的な行動で伝える)
- ◆ 翻訳者のような働きかけ
(暗黙のルール・社会倫理的な観念を丁寧に教える)
- ◆ 否定語より肯定的な言い方で
(禁止する時はして良いことを必ずセット)
- 言葉だけでなく見て分かるように示す
- 穏やかに・近くで・静かな声で(CCQ)
(荒々しく・遠くから・大きな声では真意は伝わらない)
- 必要に応じて繰り返す
(理解に時間が掛かることがある 即理解を期待しない)

ほめると良い行動が増えやすくなる

子どもの
よい行動
まあまあな行動

直後!

本人にとって
うれしいこと(もの)

“ほめる”

子どもの「よい行動」「まあまあな行動」の直後に
本人にとってうれしい“ほめる”があると
その行動は増える!

ほめることは「認める」こと

- でも、ほめるのは結構大変
いつもほめようと思うと疲れる...
ほめられない時がいっぱいある... 調子に乗るだけ...
- 「ほめる=認める」と考えると少し気が楽になる
当たり前でできていることも「いいね！」
ちょっとできただけでも「それいいよ！」
続けていくと定着していきやすい

少しやってみようというくらいの気持ちでOK
叱る回数が減って認める回数が増えると
おそらく今よりも、もっと上手いきやすくなる

企業内家庭教育研修

(株) リリフル

令和4年 10月1日(土)

13:00~14:00 ドリームタッチ保育所

15:30~16:30 タッチテラス保育所

〈研修のテーマ〉

心に伝わる言葉 ~人とかかわりの糸を結ぶ~

〈参加者〉従業員 28名

〈講師〉西濃県事務所 振興防災課

家庭教育推進専門職 酒井 俊 亘



岐阜県では、家庭の教育力の向上と地域社会全体での子育ての推進を目的に、企業や事業所と連携しながら、子育て中の親だけでなく、これから親になる従業員、子育てが一段落した従業員、管理職など幅広い層への家庭教育研修会を開催しています。

このたび、「(株)リリフルにて、従業員の皆さんを対象に家庭教育研修会を開催しましたので、紹介します。

【主催者様の声】

「心に伝わる言葉」保育にも家庭にも全てに共通するとても素晴らしい内容でありました。

【講話概要】

日本人は暗黙の了解でものを言う傾向があります。周りの影響やその人の受けとめ方の違いがあるため、自分が思っているほど真意が伝わりません。本研修では、人の心に言葉を伝えるためには、まず「傾聴」し、肯定のメッセージを伝え、「承認」していくことが必要であることを学びます。

【参加者の感想】

- ・「傾聴と承認」は奥が深い話で、親子関係だけでなく、人間社会において最も大切なことだと思っています。よいお話が聞けてよかったです。
- ・日々の生活、仕事において、とても考えさせられる内容であり、活用していかなければと心に響く内容でした。
- ・日頃の生活の中で使うような言葉の言い換えや具体的な例がたくさんあり、わかりやすい内容でした。なるほどと思うことが多く楽しかったです。
- ・なぜ否定的な言葉が効果的でないのか、理解することができました。
- ・園児や話し相手に対して、否定的に言うのではなく、肯定的で伝わりやすい言葉で接していきたいと思えます。
- ・自分の子どもに当てはめて話を聞きました。納得の内容ばかりで子ども達との接し方を考えさせられました。
- ・日頃の勤務の中で声かけに対する小さな疑問があり、子どもたちとのかかわりの基本姿勢が改めて分りました。
- ・「伝わりやすさ」を意識しながら、家庭でも職場でも生かしたいです。肯定することの大切さを感じました。イラっとすると、否定ばかり出てしまうので、一呼吸おいて言葉がけをしていきたいです。

本日の研修テーマと内容についてどう思いますか。

大変よい	よい	あまりよくない	よくない
92.3%	7.7%	0%	0%

企業で家庭教育についての研修を実施することについてどう思いますか。

ぜひ受けたい	受けてもよい	あまり受けたくない	必要ない
69.2%	30.8%	0%	0%

【参加者の考え】

- ・職場の人と受講することで、同じ目標や気を付けていくところを共有できるため。
- ・知っている場所で、知っている人たちと一緒に受けることができるので、安心感があるから。
- ・自分の中の固定概念を見直し、新しい価値観を知り、受け入れる機会になると思うから。
- ・自分が母親になってから、もう一度お話を聞くと受け取り方に変化がありそうだから。



家庭教育学級に参加できなくても、職場で学ぶことができます。みなさんの職場でも研修してみませんか。

何人でも、どの時間帯でも、無料で開催できます。

西濃県事務所にお電話ください。
TEL0584-73-1111(内線212)



冬休みや新年のめあてづくりに合わせて 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を

早いもので、あと2か月で2022年も終わりです。親子がともに過ごす時間が増える冬休みも近づいています。家族の絆を深めるために、まだ約束運動に取り組まれていない園や学校は、冬休みに「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を取り入れてみましょう。

① 約束を決めます

家族みんなが気持ちよく生活できる約束を話し合って決めましょう。

大きな約束を家族で1つ決め、それぞれ個人の約束を決めてもいいですね。

② 実践を記録します。

一言声をかけ合えるといいですね。

- 「がんばってるね。」「気持ちがいいね。」「よかったね。」「うれしいな。」「ありがとう。」
- × 「もっと、がんばろう。」「明日は守ろうね。」

③ 親子でメッセージを交換します

約束に取り組んで、よかったこと、できるようになったことを見つけて、伝え合いましょう。

動画 QR コード付き保護者向けの案内文も掲載！



西濃県事務所

検索

「家庭教育」の欄に、その他の「家庭教育学級」情報があります。

ワード文書をダウンロードして修正可能。

在宅で家庭教育を学べる動画のQRコードがついています。

「1年の計は元旦にあり」

1年の計画は、年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だということ。

学年 年 級

名前

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

家庭教育実践する日は 毎月第3日曜日と「8」のつく日です。

わが家の約束宣言

わが家の約束を決めましょう。

月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
曜日												
約束を守りましたか												

○取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。 ○子どもへの励ましの言葉等をお願いします。

子どもから 家族へのメッセージ

保護者から 子どもへのメッセージ

★ 学校で楽しかったことや がんばったことも 家族に話しましょう。

【実践カード】



令和 年 月 日

〇〇市〇〇小中学校
保護者の皆様

〇〇市教育委員会
家庭教育学級長
(〇〇国語教育委員会)

※(注) 家庭教育学級「話そう！語ろう！わが家の約束」のご案内

〇〇市教育委員会(〇〇市)主催による「家庭教育学級」(家)の開催を行います。令和2年より国の認定家庭教育学級に指定され、国が「話し合い」を通して学習を行うことが認められました。しかし、現在、「コロナ感染」による授業が実施されるほど、言葉のストレスでの参加が心配されます。そこで、この期間について自宅で学習を続けました。下記のように取り組んでいただきます。

※

- 参加期間 令和2年〇月〇日(曜日)～〇月〇日(曜日)までの〇週間
- 参加方法
 - ① 下のQRコードから「話そう！語ろう！わが家の約束」をダウンロードして修正可能。
 - ② 家族で話し合おう。
 - ③ 印刷して感想を書く。
 - ④ 〇月〇日(曜日)までに、学校(国)にお返しくください。

※QRコードが読み取れない場合は、下のURLからアクセスください。

<https://youtube.com/c/VutBxNv2u0>

【家の絆づくり特報】(9/167号)

冬休み前に、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実践カードが入ったチラシが全中学校の全保護者に配付されます。ぜひ、ご利用ください。